



2025年1月23日

各位

会社名 株式会社メドレー
代表者名 代表取締役社長 瀧口 浩平
(コード番号：4480 東証プライム)
問合わせ先 取締役 CFO 河原 亮
TEL. 03-6372-1265

アクシスルートホールディングス株式会社の株式取得（子会社化）及び簡易株式交換による完全子会社化並びにアルフレッサ株式会社との業務資本提携契約の締結に関するお知らせ

当社は、2025年1月23日付の取締役会決議により、アクシスルートホールディングス株式会社（以下「アクシスルートホールディングス」といいます。）の発行済株式の過半数を取得し（以下「本株式取得」といいます。）、その後、当社を株式交換完全親会社、アクシスルートホールディングスを株式交換完全子会社とする簡易株式交換（以下「本株式交換」といいます。）を行うこと、及びアルフレッサ株式会社（以下「アルフレッサ」といいます。）との間で業務資本提携契約（以下「本業務資本提携」といいます。）を締結することを決定いたしましたので、お知らせいたします。

なお、本株式交換は、簡易株式交換のため、開示事項及び内容を一部省略しております。

I. アクシスルートホールディングスの本株式取得及び本株式交換について

1. 本株式取得及び本株式交換の目的及び理由

当社は、「医療ヘルスケアの未来をつくる」というミッションを掲げ、医療ヘルスケア領域において社会の実需に対応した事業を展開しております。インターネット等の技術を活用して医療ヘルスケア領域のデジタルトランスフォーメーションを推進し、患者と医療従事者の双方にとって納得できる医療を実現することを目指しております。現在は、納得できる医療福祉を提供する側の「働くこと」を全面的に支える人材プラットフォーム事業に加え、医療機関の業務効率の改善や患者の医療アクセスの向上等を実現するための医療プラットフォーム事業として「CLINICS」、「Pharms」、「Dentis」、「MALL」、「MINET」、「@link」、「Lalune」及び「MEDLEY」を展開しております。

アクシスルートホールディングスは「健康寿命を支える事業を創出する」をパーパスとして定義し、医療従事者の業務効率化及び患者が円滑に医療を受けることを支援するサービス等を提供しております。特に、同社の中核子会社の株式会社アクシス（以下「アクシス」といいます。）が開発・提供する日本初（注1）のクラウド型電子薬歴の「Medixs」は、優れたUI/UXや在宅医療支援機能等を背景に、契約継続率99%以上（注2）の高い顧客満足度を誇っています。

本株式取得により、調剤領域における当社グループの提供価値が大きく拡大するものと考えております。具体的には、当社「Pharms」の顧客基盤（約14,000店舗）を活用した「Medixs」の顧客事業所数の拡大を進めることは、当社の調剤領域におけるARPUの改善に繋がります。そのため、当社の基本戦略である「顧客事業所数の最大化及びARPUの改善」において強い相互補完関係にあると判断し、この度アクシスルートホールディングスにグループ参画いただくことになりました。

また当社は、本株式取得に合わせて、アクシスルートホールディングスの株主である医療用医薬品卸売大手企業であるアルフレッサと本業務資本提携を締結します。本業務資本提携の内容については後述の「II. アルフレッサとの本業務資本提携について」に記載のとおり、「Medixs」の販売促進を行うほか、医療ヘルスケア領域のデジタル活用の加速に向け、両社プロダクトや新規サービスの開発・販売の連携を行うことを目指しております。加えて、アルフレッサとの連携強化に向け、同社が所有するアクシスルートホールディングス株式7.4%については、アクシスルートホールディングスとの間で株式交換を実施します。その結果、当社はアクシスルートホールディングスを完全子会社化し、アルフレッサは当社の株式を0.5%保有することを予定しております。

(注1) アクシスルートホールディングス調べ (2024年11月時点)

(注2) Medixs 製品サイト (<https://medixs.jp/>)

2. 本株式取得及び本株式交換の方法

当社は、2025年1月23日付で3.(2)に記載の相手先との間で株式譲渡契約を締結し、2025年1月31日にアクシスルートホールディングスの普通株式76.7%を取得します。その後、アクシスルートホールディングスの普通株式について株式併合を実施し、当該株式併合の割合は、当社及びアルフレッサのみがアクシスルートホールディングスの普通株式を所有することとなるよう、その他のアクシスルートホールディングスの少数株主の所有する同社株式の数が1株に満たない端数となるように決定いたします。なお、株式併合の実施にあたり、アクシスルートホールディングスの発行済みの新株予約権は全て行使される予定です。

当社は、株式併合後、端数株式の買取りを経て、アルフレッサの保有するアクシスルートホールディングスの普通株式7.4%を本株式交換によって取得し、アクシスルートホールディングスを完全子会社化する予定です。

3. 本株式取得の概要

(1) 本株式取得の日程

2025年1月23日 取締役会決議 (当社、アクシスルートホールディングス)
2025年1月23日 株式譲渡契約締結 (当社、アクシスルートホールディングス一部株主)
2025年1月31日 株式譲渡実行 (予定)

(2) 本株式取得の相手先の概要

(1) 名称	近藤 一馬	
(2) 住所	神奈川県横浜市	
(3) 上場会社と該当個人 の関係	資本関係	該当事項はありません。
	人的関係	該当事項はありません。
	取引関係	該当事項はありません。

(1) 名称	学校法人 都築学園	
(2) 所在地	福岡県福岡市南区玉川町22-1	
(3) 代表者の役職・氏名	理事長 都築 仁子	
(4) 事業内容	大学、専門学校、高等学校、幼稚園、保育園を設置する学校法人	
(5) 基本金	102,048百万円 (2024年3月31日)	
(6) 純資産	69,187百万円 (2024年3月31日)	
(7) 総資産	80,273百万円 (2024年3月31日)	
(8) 設立時期	1956年4月	
(9) 大株主及び持株比率	-	
(10) 上場会社と当該会社 との関係	資本関係	該当事項はありません。
	人的関係	該当事項はありません。
	取引関係	該当事項はありません。
	関連当事者への 該当状況	該当事項はありません。

(1) 名称	ビーウィズ株式会社	
(2) 所在地	東京都新宿区西新宿三丁目7番1号	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 森本 宏一	
(4) 事業内容	自社開発のクラウド型PBX「Omnia LINK」等のデジタル技術を活用したコンタクトセンター・BPOサービスの提供、および各種AI・DXソリューションの開発・販売	

(5)	資本金（連結）	893 百万円（2024 年 5 月 31 日）	
(6)	純資産（連結）	9,192 百万円（2024 年 5 月 31 日）	
(7)	総資産（連結）	14,096 百万円（2024 年 5 月 31 日）	
(8)	設立時期	2000 年 5 月	
(9)	大株主及び持株比率 （2024 年 5 月 31 日）	株式会社パソナグループ：55.68% 株式会社日本カストディ銀行（信託口）：8.89% 日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口）：7.44% BNP PARIBAS LUXEMBOURG/2S/JASDEC/FIM/LUXEMBOURG FUNDS/ UCITS ASSETS（常任代理人 香港上海銀行東京支店 カストディ業 務部）：2.17% BNYMSANV RE BNYMIL RE LF ZENNOR JAPAN EQUITY INCOME FUND（常 任代理人 株式会社三菱UFJ銀行）：1.84% 吉田 知広：1.38% GOVERNMENT OF NORWAY（常任代理人 シティバンク、エヌ・エイ東 京支店 カストディ業務部）：1.28% ビーウィズ社員持株会：1.17% モルガン・スタンレーMUFG証券株式会社：0.91% グローバル・タイガー・ファンド4号投資事業有限責任組合：0.52%	
(10)	上場会社と当該会社 との間の関係	資本関係	該当事項はありません。
		人的関係	該当事項はありません。
		取引関係	該当事項はありません。
		関連当事者へ の該当状況	該当事項はありません。

(3) 取得株式数、取得価額及び取得前後の所有株式の状況

(1)	異動前の所有株式数	0 株 （議決権の数：0 個） （議決権所有割合：0.0%）
(2)	取得株式数	1,761,700 株 （議決権の数：1,761,700 個）
(3)	取得価額	アクシスルートホールディングスの普通株式 6,138,327,526 円 アドバイザー費用等（概算額）41 百万円 合計（概算額）6,179 百万円 なお、取得価額の算定につきましては、複数の外部専門家によるデ ューデリジェンス、及び第三者機関による株式価値評価の結果を総 合的に勘案し、公正妥当と考えられる金額にて取得することを決定 しております。
(4)	異動後の所有株式数	1,761,700 株 （議決権の数：1,761,700 個） （議決権所有割合：76.7%）（注1）

（注1）「議決権所有割合」の計算においては、アクシスルートホールディングス潜在株式勘案後株式総数（2,296,000 株）に係る議決権数（2,296,000 個）を分母として計算しております。

4. 本株式交換の概要

(1) 本株式交換の日程

2025 年 1 月 23 日 取締役会決議（当社、アクシスルートホールディングス）

2025 年 1 月 23 日 株式交換契約締結（当社、アクシスルートホールディングス）

2025 年 4 月 30 日 株式交換効力発生（当社、アクシスルートホールディングス）

（注1）本株式交換の日程は手続きの進行に応じ必要あるときは協議の上で変更することがあります。

(2) 本株式交換の方式

本株式交換は、当社を株式交換完全親会社、アクシスルートホールディングスを株式交換完全子会社

とする株式交換となります。本株式交換は、当社においては、会社法 796 条第 2 項の規定に基づく簡易株式交換の手続きにより株主総会の承認を受けずに、アクシスルートホールディングスにおいては、会社法 784 条第 1 項の規定に基づく略式株式交換の手続きにより株主総会の承認を受けずに本株式交換を行う予定です。

(3) 本株式交換による割当ての内容

当社は、本株式交換に際して、本株式交換の効力発生日の前日の最終のアクシスルートホールディングスの株主名簿に記載されたアクシスルートホールディングスの株主に対し、当該株主が保有するアクシスルートホールディングスの普通株式数に、4. (5) ②「算定に関する事項」記載の方法により算出される株式交換比率を乗じて得た数の当社の普通株式 158,718 株を割当て交付します。なお、本株式交換に伴う当社株式の交付にあたっては、当社が保有する自己株式を充当する予定です。

(4) 本株式交換に伴う新株予約権及び新株予約権付社債に関する取扱い

本株式交換における株式交換完全子会社となるアクシスルートホールディングスは、本日現在、新株予約権を発行しておりますが、今後新株予約権の全部について事前に行使等がなされる予定であり、本株式交換の効力発生日時点においては、新株予約権は存在しないことを予定しております。また、アクシスルートホールディングスは、新株予約権付社債を発行しておりません。

(5) 本株式交換に係る割当ての内容の算定の考え方

① 割当ての内容の根拠及び理由

当社は、本株式交換に用いられる株式交換比率の検討に際して、その公平性・妥当性を確保するため、当社及びアクシスルートホールディングスから独立した第三者算定機関である宮口 M&A アドバイザリー株式会社（以下「宮口 M&A アドバイザリー」といいます。）を選定のうえ、アクシスルートホールディングスの株式価値の算定を依頼することとしました。

当社は、宮口 M&A アドバイザリーによる本株式取得にかかる株式価値の算定結果を参考に、アクシスルートホールディングスの財務の状況、資産の状況、将来の事業活動の見通し等の要因を総合的に勘案し、当社及びアクシスルートホールディングスとの間で株式交換比率について慎重に交渉・協議を重ねた結果、最終的に後述 4. (5) ②「算定に関する事項」記載の株式交換比率が、両社の株主にとって不利益なものでなく、妥当であるとの判断に至り合意しました。

② 算定に関する事項

当社の株式価値については、当社が東京証券取引所プライム市場に上場しており、また、市場株価は日々変動することから、一時点の株価終値だけではなく過去の平均株価も考慮するため、市場株価法（2025 年 1 月 22 日を算定基準日とし、算定基準日以前の 1 ヶ月間の各取引日の終値の単純平均値に基づき算定）により、1 株あたり 3,732 円を採用することといたしました。

これに対し、アクシスルートホールディングスの株式価値については、非上場会社であることを勘案し、宮口 M&A アドバイザリーによる本株式取得にかかる株式価値の算定結果を踏まえ、1 株あたり 592,334,495 円（注 1）としました。なお、宮口 M&A アドバイザリーは、アクシスルートホールディングスの株式価値の算定に際して、将来の事業活動の成果を企業価値評価に反映させるため DCF 法を採用して算定を行っております。

上記の結果、当社普通株式の 1 株当たり株式価値を 1 とした場合の株式交換比率の算定結果は 158,718 です。

（注 1）アクシスルートホールディングスの 1 株当たり株式価値の算定においては、株式併合による株式数の減少を考慮しております。

(6) 本株式交換の当事会社の概要（2025 年 1 月 23 日時点）

	株式交換完全親会社	株式交換完全子会社
(1) 名称	株式会社メドレー	アクシスルートホールディングス株

		株式会社				
(2) 所在地	東京都港区六本木 6-10-1 六本木ヒルズ森タワー 13F	東京都千代田区内幸町二丁目 1 番 1 号 飯野ビルディング 9 階				
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 CEO 瀧口 浩平	代表取締役 近藤 一馬				
(4) 事業内容	医療ヘルスケア領域において各種インターネットサービスを開発・提供	医療分野におけるシステムの企画、開発、運用、及び販売等を営む会社の株式又は持分を所有することによって当該会社の事業活動を支配及び管理する業務				
(5) 資本金	47 百万円	306 百万円 (2024 年 8 月 31 日)				
(6) 発行済株式数	32,738,600 株	2,335,000 株				
(7) 設立年月日	2009 年 6 月	2008 年 4 月				
(8) 大株主及び持株比率	瀧口 浩平 : 18.44% 豊田 剛一郎 : 10.15% 日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口) : 8.80% 株式会社日本カストディ銀行 (信託口) : 7.11% NORTHERN TRUST CO. (AVFC) RE IEDU UCITS CLIENTS NON LENDING 15 PCT TREATY ACCOUNT (常任代理人 香港上海銀行東京支店) : 4.86% CREDIT SUISSE (LUXEMBOURG) S.A. / CUSTOMER ASSETS, FUNDS UCITS (常任代理人 株式会社三菱UFJ銀行) : 4.12% 柴原 慶一 : 2.92% 株式会社NTTドコモ : 2.87% MSCO CUSTOMER SECURITIES (常任代理人 モルガン・スタンレーMUFG証券株式会社) : 2.00% GOLDMAN SACHS & CO. REG (常任代理人 ゴールドマン・サックス証券株式会社) : 1.56% (2024 年 6 月 30 日時点)	近藤 一馬 : 67.4% アルフレッサ株式会社 : 7.5% 学校法人都築学園 : 7.3% ビーウィズ株式会社 : 3.1% 個人株主・従業員持ち株会 : 14.7%				
(9) 当事会社間の関係	資本関係：該当事項はありません					
	人的関係：該当事項はありません					
	取引関係：当社 Pharms の取次紹介として少額の取引があります。					
	関連当事者への該当状況：該当事項はありません					
(10) 最近 3 年間の経営成績及び財政状態 (連結)						
決算期	当社			アクシスルートホールディングス(株)		
	2021 年 12 月期	2022 年 12 月期	2023 年 12 月期	2022 年 2 月期	2023 年 2 月期	2024 年 2 月期
純資産 (百万円)	14,049	15,170	17,637	219	730	898
総資産 (百万円)	20,208	21,810	25,430	569	1,441	1,308
1 株当たり純資産 (注 1)	438.43 円	469.79 円	542.49 円	2,760.13 円	6,179.58 円	560.30 円
売上高 (百万円)	10,863	14,185	20,532	1,264	1,176	1,740
EBITDA (百万円)	1,218	1,919	3,394	14	16	295
調整後 EBITDA (百万円) (注 2)	-	-	-	38	85	367
営業利益 (百万円)	733	1,290	2,661	4	4	258
経常利益 (百万円)	743	1,526	3,755	3	3	257
当期純利益 (百万円)	557	1,021	2,571	1	4	167
1 株当たり当期純利益 (注 1)	17.79 円	31.77 円	79.53 円	6.11 円	19.67 円	71.95 円
1 株当たり配当金	-	-	-	-	-	-

- (注1) アクシスルートホールディングスは、2023年12月26日付で普通株式1株につき10株の割合で株式分割を実施しています。
- (注2) デューデリジェンスの結果を踏まえ、本株式交換後に発生しないことが見込まれる上場準備費用を調整した値

(7) 本株式交換後の状況

本株式交換による当社の名称、所在地、代表者の役職・氏名、事業内容、資本金、決算期は変更ありません。

5. 今後の見通し

本株式取得により、2025年1月31日付でアクシスルートホールディングスは当社の連結子会社となる予定です。当社連結損益計算書への取り込み開始については2025年12月期第2四半期累計期間（2025年4月）を予定しております。当社の連結業績に与える影響につきましては現在精査中であり、今後開示すべき事項が発生した場合には速やかに開示いたします。

II. アルフレッサとの本業務資本提携について

1. 本業務資本提携の目的

当社は、医療機関の業務効率の改善や患者の医療アクセスの向上等に向けて、これまで様々なインターネットサービスを展開し、提供価値を拡大させてまいりましたが、2025年問題（注1）が本格化する今後、デジタル活用をより一層加速させる必要があると考えております。その対応の一環として、今般、医療用医薬品卸売大手企業であるアルフレッサと提携します。同社は、国内トップクラスの医療機関とのネットワーク、高機能な物流インフラ及び豊富な人的資本を有しています。今後、両社のアセットを相互活用し、「Medixs」の普及に向けた連携のほか、両社プロダクトや新規サービスの開発・販売の連携を目指します。

（注1）約600万人いる団塊の世代が75歳以上の後期高齢者となり、社会保障費の増大や医療介護提供体制の維持の困難化が生じる問題

2. 本業務資本提携の内容

(1) 業務提携の内容

両社は以下の内容の業務提携を実施することを合意しており、その具体的な内容につきましては、今後協議してまいります。

- ① 薬局向けDXトータルソリューションの開発・販売
 - (1) Medixsの販売促進に向けた連携
 - (2) その他薬局向けDX製品群の企画・開発・販売等
- ② 当社又はアルフレッサの病院・診療所向けプロダクトにおける連携
- ③ その他医療・ヘルスケア領域におけるDXソリューションに関する連携

(2) 資本提携の内容

当社を株式交換完全親会社、アクシスルートホールディングスを株式交換完全子会社とする2025年1月23日付株式交換契約に基づく本株式交換により、アルフレッサは、当社普通株式158,718株（発行済み株式総数に対する割合：0.5%）を取得することを予定しております。本株式交換の詳細は、上記「I. アクシスルートホールディングスの本株式取得及び本株式交換について」をご参照ください。

3. 本業務資本提携の相手先の概要

(1) 名称	アルフレッサ株式会社		
(2) 所在地	東京都千代田区神田美土代町7番地		
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 福神 雄介		
(4) 事業内容	医療用医薬品、医療機器、医療用検査試薬、介護用品、健康食品、一般用医薬品等の卸売販売		
(5) 資本金	4,000百万円(2024年3月31日)		
(6) 設立時期	1949年8月		
(7) 大株主及び持株比率 (2024年3月31日)	アルフレッサホールディングス株式会社:100.0%		
(8) 上場会社と当該会社との関係	資本関係	該当事項はありません。	
	人的関係	該当事項はありません。	
	取引関係	アルフレッサは、Pharmsの取次紹介等の少額取引を行っております。なお、アルフレッサは本株式交換により当社の完全子会社となるアクシスとの間でMedixsの提案営業等の取引を行っております。	
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません。	
(9) 当該会社の最近3年間の経営成績及び財政状態(連結)(注1)			
決算期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期
純資産(百万円)	471,835	488,335	479,859
総資産(百万円)	1,303,991	1,339,852	1,447,625
1株当たり純資産	2,330.36円	2,411.89円	2,566.50円
売上高(百万円)	2,585,643	2,696,069	2,858,500
営業利益(百万円)	29,091	30,148	38,460
経常利益(百万円)	32,576	32,831	39,997
当期純利益(百万円)	32,202	25,789	29,574
1株当たり当期純利益	153.57円	127.42円	154.13円
1株当たり配当金	54.0円	57.0円	70.0円

(注1) アルフレッサは親会社(アルフレッサホールディングス株式会社)が形成する企業グループの中核会社であるため、当該親会社の連結決算値を記載しております。

4. 本業務資本提携の日程

- 2025年1月23日 取締役会決議(当社)
- 2025年1月23日 業務資本提携契約締結(当社、アルフレッサ)
- 2025年4月30日 業務資本提携の効力発生(予定)

5. 今後の見通し

本業務資本提携による当社の2025年12月期連結業績への影響は現時点では軽微であると見込んでおりますが、中長期的には当社グループの企業価値向上に資するものと考えております。今後、公表すべき事項が発生した場合には速やかに開示いたします。

以上